

「Google Cloud のセキュリティとコンプライアンスに関するホワイトペーパー」
(抜粋版)

(個人情報審議会用資料 健康政策課作成)



(この参考資料は、Google が作成した表題のホワイトペーパーの記載内容について健康政策課が主な部分を抜粋して作成したものです。)

●はじめに (略)

●セキュリティは Google の最優先事項

Google では、明確で包括的なセキュリティの文化が全社員に行き渡っています。この文化の影響は、採用プロセス、新入社員トレーニング、入社後の継続的なトレーニング、認識を高めるための全社的なイベントに如実に現れています。

- 社員の身元調査 (略)
- 全社員対象のセキュリティトレーニング (略)
- セキュリティとプライバシーに関する社内イベント (略)
- セキュリティ専任チーム

Google では、ソフトウェアエンジニアリングとオペレーション担当部門に、セキュリティとプライバシーを専門とする 550 名以上の常勤職員が在籍し、世界でも有数のエキスパートが含まれています。(以下略)

• プライバシー専任チーム

プライバシーチームは、サービス開発部門やセキュリティ部門とは独立して運営されていますが、すべての Google サービスのリリースに参加し、設計文書を調査したり、コードレビューを実施するなど、プライバシー要件に沿っていることを確認しています。

また、お客様データを扱うサービスが設計通りに Google のプライバシーポリシーに沿って動作することを確認するために、一連の自動監視ツールを構築しています。(以下略)

• 内部監査とコンプライアンスのプライバシー専任チーム

Google では、専任の内部監査チームを設けており、このチームは世界中のセキュリティに関する法規制への準拠について審査します。(以下略)

• セキュリティリサーチコミュニティとの連携 (略)

●運用上のセキュリティ

セキュリティは、補足や一時的な取り組みではなく、Google の業務において重要な位置を占めています。

• 脆弱性の管理

Google は、他社製のツールと専用の目的で作成された社内ツールの組み合わせ、自動または手動による侵入テスト、品質保証プロセス、ソフトウェアのセキュリティ審査、外部監査などを通じてセキュリティの脅威を徹底的に調査する、脆弱性の管理プロセスを運用しています。(以下略)

• 不正なソフトウェアによる被害の防止

Google は、不正なソフトウェアによる巧妙な攻撃によってアカウントが不正使用されたり、データが盗まれたり、ネットワークに侵入されるなどの脅威を申告に受け止め、さまざまな手段を講じて不正なソフトウェアの検出、被害の防止、根絶に努めています。

また、ユーザーが、個人情報の不正入手やコンピュータの乗っ取りを目的としたソフトウェアがインストールされる可能性のあるウェブサイトにアクセスしようとしたときに、警告を表示します。(以下略)

• 監視

Google のセキュリティ監視プログラムは、内部ネットワークトラフィックやシステム上での社員の操作から収集された情報、外部の脆弱性情報を重点的に監視しています。(以下略)

• インシデントの管理

Google では、システムやデータの機密性、完全性、可用性に影響する可能性のあるセキュリティイベントに対して、厳正なインシデント管理プロセスを確立しています。インシデントが発生すると、セキュリティチームがそのインシデントをログに記録し、重大度に応じて優先順位を決定し、お客様に直接影響が及ぶ事例は、最優先で処理されます。(以下略)

●セキュリティを中核としたテクノロジー

G Suit は、安全に動作するように考慮、設計構築されたテクノロジープラットフォーム上で稼働します。Google は、自社サーバ、オペレーティングシステム、地理的に分散したデータセンターを独自に設計しており、さらに、「多層防御」の原則に基づいて、従来のテクノロジーよりも安全で管理の容易な IT インフラを構築しています。(以下略)

●独立した第三者による認定

Google は、定期的ないくつかの独立した第三者機関による監査を受け、データセンター、インフラ、オペレーションについての調査を行っています。

- ISO27001→データセンターについて取得
 - ISO27017→クラウドサービスに特化した国際標準について取得
 - ISO27018→パブリッククラウドサービスにおける個人識別情報の保護の実践に関する認定
- (以下略)

●データ利用

• Google の哲学

G Suite ユーザーの所有者はユーザー自身です。G Suite を利用する組織や個人が Google に保存するデータは、それぞれの組織や個人のものであり、Google がそのデータを広告の目的でスキャンしたり、第三者に販売したりすることはありません。(以下略)

●データアクセスと制限

• 管理アクセス

Google では、データを非公開で安全に保つために、お客様の G Suite データを、他のお客様やユーザーのデータから論理的に分離します。(以下略)

• お客様の管理者

お客様の組織内における G Suite の管理者の役割と権限は、お客様によって設定、管理されます。(以下略)

●法規制への準拠 (略)

●セキュリティとコンプライアンスの向上を目的としたユーザーと管理者の権限の強化 (略)

●まとめ (略)